

社会福祉法人 はるかぜ福祉会

はるかぜ通信



No.69

ナイストリョット!!

編集・発行 障害福祉サービス事業所 はるかぜ
発行日 平成28年4月1日
〒816-0849 福岡県春日市星見ヶ丘一丁目8番地
TEL : 092-595-3179 FAX: 092-595-3174
E-mail : info@swc-harukaze.or.jp



あたら しょうしや みんな でお迎えいたしました!

「ようこそ! はるかぜへ」のタイトルを合言葉に、平成28年3月31日午後から、松ヶ丘公民館を会場に、平成28年度入所式をおこないました。

今年も、太宰府特別支援学校高等部を卒業された4名の方(男性3名 女性1名)をお迎えしました。

お迎えした4名は、今年度から新しくスタートする「自立訓練(生活訓練)事業」の利用者さんになります。また、高校生のようなどけなさを見せながら、ご自分のお名前が呼ばれたら「はい! よろしくお願います」と応えられました。お迎えした利用者の方々も職員も自己紹介した後、昨年入所された“先輩”から歓迎の花束と記念品が渡され、とても微笑ましい光景でした。

家族会の小石会長もご出席いただき、お祝いの言葉と記念品を贈られました。

また、会場をお借りした松ヶ丘自治会の矢野副会長さんが、その様子を後ろの方からそっと見守ってくださいました。

新年度30名の利用者さんでスタートするはるかぜです!! これからも皆さんのお力添えをよろしくお願いたします。

活動報告 その1

あたらしいじぎょう

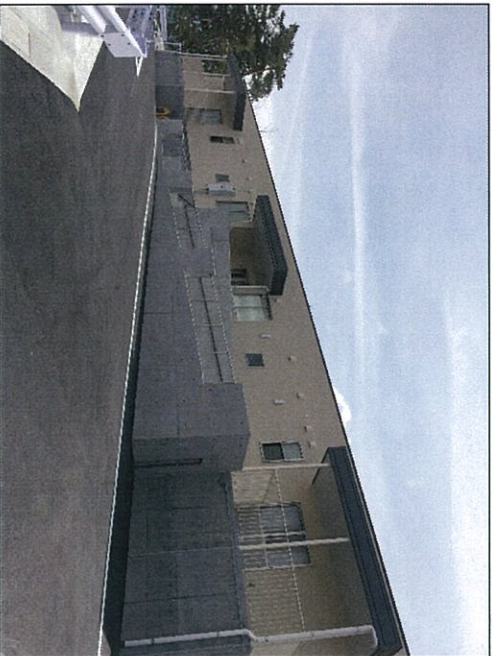
新しい事業がスタートします！

第4期障害福祉計画において、障害のある人たちの高齢化・重度化や「親亡き後」も見据えつつ、障害のある人たちの地域での生活の支援をさらに充実していくため、「地域生活支援拠点の整備」を障害福祉圏域に1箇所以上整備することが盛り込まれました。これを受けて春日市の第4期春日市障がい福祉計画においても「障がいのある方々の自立支援の観点から、地域生活支援の推進のための地域生活支援拠点の整備を目指す」と方針が出されました。

昨年度 社会福祉法人はるかぜ福祉会は、春日市のご協力をいただき、この「地域生活支援拠点整備事業」に取り組みました。施設建設の進捗状況は、時折ブログにてお伝えしておりましたが、3月末で完工・引き渡しを受けました。

地域生活支援拠点整備の事業については、グループホーム・短期入所・多機能型事業所（生活介護・自立訓練）・就労継続支援B型事業所・指定特定相談支援事業所・居宅介護事業所（6月開始予定）の多機能拠点整備型で展開していきます。

今ある障害福祉サービスを活用し組み合わせながら、①相談 ②体験の機会 ③緊急時の対応と受け入れ ④専門性 ⑤地域の体制づくりといった機能を強化し、障害のある人たちの地域生活を自立・自律して営めるよう支援していきます。



グループホーム
“ドリームひこうせん”
入り口向かって、左側が女性棟
（5室＋短期入所1室）右側が男性棟
（5室＋短期入所1室）

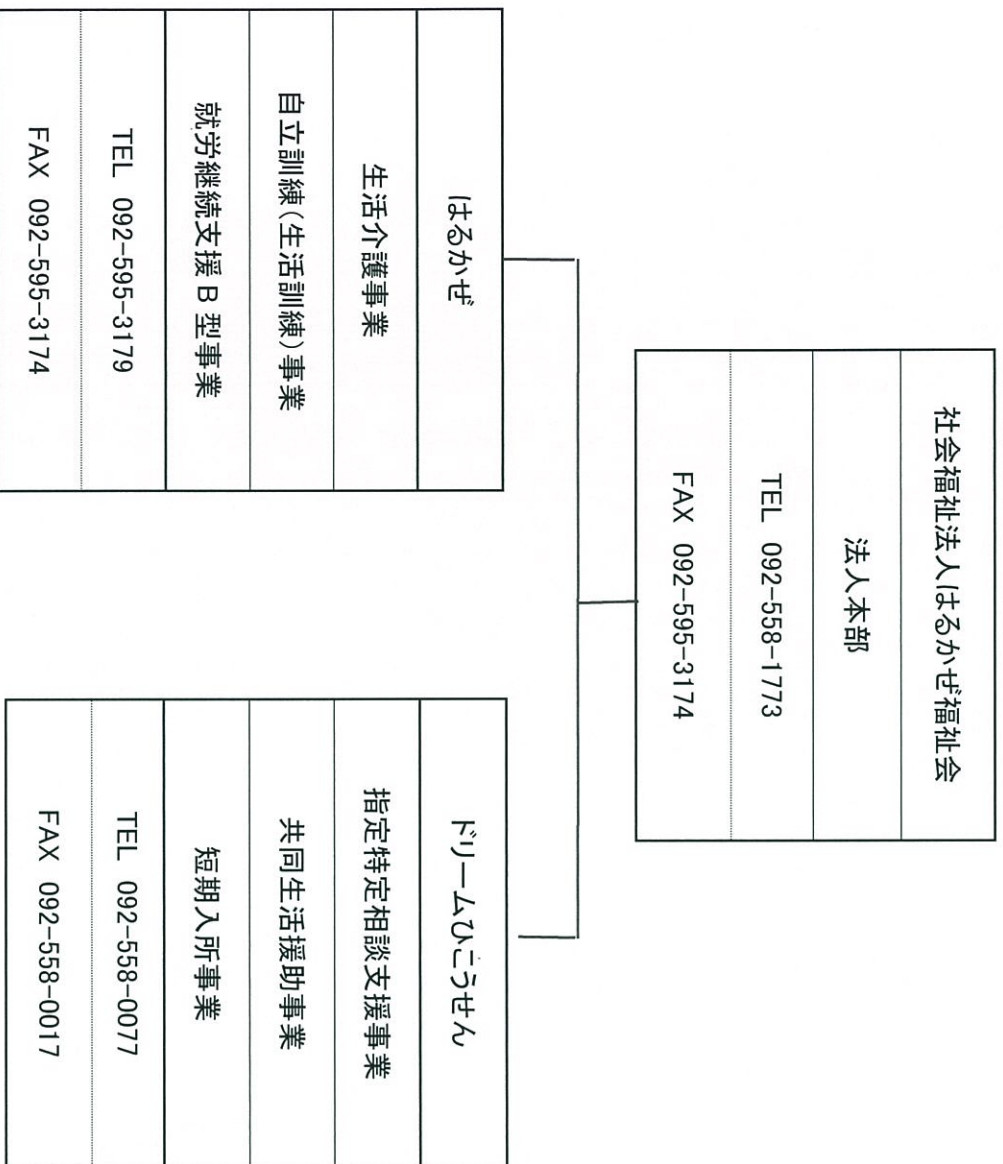


- ◆多機能型事業所
- 生活介護事業（定員12名）
- 自立訓練事業（定員8名）
- ◆指定特定相談事業所
“ドリームひこうせん”
- ◆居宅介護事業所（6月スタート）

みな
皆さまへ

社会福祉法人はるかぜ福祉会では平成28年4月1日から下記のとりの組織構成で事業をおこなうことになりましたのでお知らせいたします。

春日市昇町にありました「指定特定相談支援事業所「チームひこうせん」」は、4月1日から春日市星見ヶ丘に移転いたしました。つきましては、電話番号及びFAX番号につきましても一部新設となりまして、併せてお知らせいたします。



ちよっとコラム

しばらくお休みをしておりましたちよっとコラムは、残念ながら、終了することになりました。長い間ありがとうございました。